

綴(つづり)プロジェクト

～高精細複製品「桐竹鳳凰孔雀図屏風」受贈式を開催～

和泉市久保惣記念美術館(大阪府和泉市内田町三丁目6番12号)は、令和7年6月25日(水)午後2時から、キャノン株式会社(以下、キャノン)と特定非営利活動法人京都文化協会から寄贈される高精細複製品「^{きりたけほうおうくじゃくずびょうぶ}桐竹鳳凰孔雀図屏風」の受贈式を行う。

■受贈式

開催日時 令和7年6月25日(水) 午後2時から

場 所 和泉市久保惣記念美術館(大阪府和泉市内田町三丁目6番12号)

内 容 キャノン代表者の挨拶、京都文化協会代表者からの目録贈呈、和泉市長からの感謝状贈呈、市民ホール内に設置した寄贈品の館長による作品解説

和泉市久保惣記念美術館は、キャノンと特定非営利活動法人京都文化協会(以下、京都文化協会)が平成19年から行っている「^{つづり}綴プロジェクト」により制作された高精細複製品「桐竹鳳凰孔雀図屏風」の寄贈を受ける。

「綴プロジェクト」とは、キャノンと京都文化協会が、貴重な文化財を高精細に複製し、多くの方に日本の文化財に親しむ機会を創出するプロジェクトで、キャノンの持つ撮影、画像処理、出力等の先進の技術と、京都の伝統工芸とを組み合わせることで複製品を制作し、文化財に所縁のある博物館施設や社寺等に寄贈している。

「桐竹鳳凰孔雀図屏風」は、アメリカのクリーブランド美術館が所蔵する作品で、安土桃山時代から江戸時代初期に活躍した土佐光吉^{とさみつよし}と伝わる傑作のひとつであり、土佐光吉が和泉の国を拠点として活動していたことから、その所縁の地にある和泉市久保惣記念美術館に本複製品が寄贈されることとなったもの。

寄贈される複製品は原本を忠実に再現しており、大画面の屏風に鮮やかな色彩で描かれた安土桃山時代の絵画を味わうことができます。今後、和泉市久保惣記念美術館内での公開のほか、市内での教育普及事業等で活用予定。



「桐竹鳳凰孔雀図屏風」高精細複製品

The Cleveland Museum of Art, Leonard C. Hanna Jr. Fund 1986.2

※当日取材にお越しいただける際は6月20日(金)午後5時までにご案内までお知らせいただければ幸いです。なお、事前のご連絡ない場合でも当日取材いただくことも可能ですのでよろしくお願いたします

※ご来館の際は美術館受付にて、受贈式取材の旨をお申し出ください

<お問い合わせ先>

和泉市久保惣記念美術館 担当者 後藤、橋詰 TEL : 0725-54-0001